

平成27年度指定管理者適用施設 モニタリング評価調書

No. 102  
ID 603206

【施設状況】

グループ名称	信更公民館、高野分室								
指定管理者名	信更地区住民自治協議会					法人番号			
所管課	主	603200	家庭・地域学びの課	副					
構成施設	3304	信更公民館							
	3160	信更公民館高野分室							
施設分類	01	企画型	施設利用者圏域	01	地域施設	利用制適用区分	03	一部利用料金制	
施設概要	信更公民館（本館）：講義室1, 和室1, 調理室1, 大会議室1 信更公民館高野分室：学習室5, 料理教室1, 体育館1								
施設設置目的	公民館は、市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。								
基本方針等	利用者の安全対策を最優先に、地域住民及び各種団体、学校などの活動と連携を図りながら、利用者に配慮した対応を心掛け、ニーズを把握し管理運営に反映するように努め、適正な維持管理と保守点検を行う。公の施設であるということを念頭におき、公平、公正な運営を行う。								
主な実施事業	定期講座を開催すること。討論会、講習会、講演会、実習会、展示会等を開催すること。図書、記録、模型、資料等を備え、その利用を図ること。体育、レクリエーション等に関する集会を開催すること。各種の団体、機関等の連絡を図ること。その施設を住民の集会その他の公共的利用に供すること。貸館に関すること。								

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	協定、実施計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	協定、実施計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	協定、計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	<ul style="list-style-type: none"> <li>協定、計画の一部が予定どおり実施されない</li> <li>管理運営の一部において、市の指導が必要</li> </ul>
1 (悪い)	<ul style="list-style-type: none"> <li>協定、計画が全て実施されない</li> <li>管理運営の全てにおいて、市の指導が必要</li> <li>市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない</li> </ul>

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	信更地区住民自治協議会	指定回数	1 回	
指定期間	平成27年4月1日 ~ 平成30年3月31日	3年	管理運営開始日 平成27年4月1日	
指定管理者の健全性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。			評価
	特記事項 (問題等があった場合に、その内容等を記入)			3

2 施設の有効活用

		利用区分等	単位	H24	H25	H26	H27	対前年比	評価
施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)		信更公民館 利用者数	人	3,430	3,608	4,305	3,969	92%	3
		信更公民館 利用率	%	7.5	9.4	9.6	10.0	104%	
		信更公民館高野分室 利用者数	人	1,339	1,146	1,291	1,425	110%	
		信更公民館高野分室 利用率	%	1.2	1.5	1.5	2.0	133%	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
(特記事項)									
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由				
	市指定事業	信更公民館の利用許可に関する業務 社会教育法第22条に規定する事業の実施に関する業務 信更公民館の施設及び設備の維持管理に関する業務 信更公民館の利用の取り消しに関する業務 施設、付属設備及び物品の維持管理に関する業務							
	自主事業	公民館講座の開講 住民自治協議会教育文化部会事業開催 学社連携事業							
サービス維持・向上の取組み(広報等)		館報(年4回発行)、講座のチラシ作成、町内全戸配布。(チラシに公民館活動の状況などを掲載し、公民館事業に関する情報を一読していただくよう工夫している。) 来館者に対して積極的な声がけ、図書室や講座へのお誘い。							

3 利用者評価

		区分	内容	評価
利用者評価	利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法	聞き取り	3
		(2) 調査、会議等の内容	来館者、及び講座参加者への講座に関しての聞き取り。施設の使用についての聞き取り。	
	(3) 調査、会議等の結果	調理器具が不足している、ハンガーなどがかけられるラックがあると良いなど利用者目線でのアイデアが聞かれた。 ガーデニング講座、クラフト講座などの開催リクエストがあった。		
	利用者からの評価・苦情等	(1) 良好とする評価 ・運動など体を動かすのが気持ち良かった。 ・小学校との連携講座では小学生と接する機会があって良かった。 ・料理を作ってみんなで食べて楽しかった、 ・新たに地域のことを知れて良かった ・いろいろな講座を考えていて良い 等		
		(2) 苦情・改善等の要望事項 ・週末の講座開講の要望あり。 ・講座に出たいが車がないので受講できない。車の手配は?など。 ・高野分室でも開講してもらいたい。		
		<<対応措置>> 講座については週末の開催も視野に入れ28年度事業を計画した。 車の手配については、車両、人員確保、保険などにより困難であることを説明した。		

4 事業収支

事業収支 (単位：円)	指定管理者収支（平成27年度）				市の収支				評価
	年度計画額		収支実績額		平成27年度決算		平成26年度決算（前年度）		
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額	
収入	利用料金		利用料金		歳入	使用料		使用料	88,700
	指定管理料	11,320,000	指定管理料	11,320,000		雑（納付金）		雑（納付金）	36,372
	委託料		委託料			行政財産目的外使用料		行政財産目的外使用料	
	販売収入等	23,000	販売収入等	53,829		その他		その他	
	その他収入	100,000	その他収入						
	計	11,443,000	計	11,373,829		計	0	計	125,072
支出	人件費	6,889,000	人件費	6,838,304	歳出	指定管理料	11,320,000	指定管理料	
	設備管理費	729,000	設備管理費	996,462		委託料		委託料	544,320
	備品購入費		備品購入費			需用費		需用費	1,722,821
	修繕費	486,000	修繕費			役務費	540	役務費	315,628
	光熱水費	997,000	光熱水費	961,181		使用料・賃借料		使用料・賃借料	139,157
	事業費	828,000	事業費	484,544		修繕費		修繕費	
	事務経費	1,443,000	事務経費	1,977,587		工事請負費		工事請負費	
	本社経費		本社経費			備品購入費		備品購入費	
	その他	71,000	その他	89,554		その他	14,500	その他	11,465,838
	計	11,443,000	計	11,347,632		計	11,335,040	計	14,187,764
自主事業	収入		収入						
	支出		支出						
	自主事業損益	0	自主事業損益	0					
損益		0		26,197	差引		-11,335,040		-14,062,692
人件費比率【人件費（賃金等）／平成27年度指定管理者事業支出】（支出に占める人件費の割合）									60.3%
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由									

5 管理運営全般 ※すべて  で、「3」。「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	配置実績 (うち市内雇用職員数) 常勤2名（館長、主事）、パート1名		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
平等利用	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		
経理	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか		
施設・備品の維持管理	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
セルフモニタリング等	2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3

区分	確認内容	チェック欄	評価
危機管理体制	安全対策	☑	3
	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか		
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか		
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
	個人情報保護	☑	
	防犯、防災対策	☑	
1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか			
	2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
緊急時対応、体制	☑		
1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか			
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか		

7 地域連携

地域連携	評価		
地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。また、市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。	3		
協定内容・指定管理者提案			追加された内容、未実施の内容及びその理由
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元小学校との共同講座開講</li> <li>・住自協との共催事業としてのイベント開講</li> <li>・地域事業者の積極的な雇用</li> </ul>			

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価	
指定管理者の健全性	3	6	合計得点  <b>60</b>	
施設の有効活用	3	12		
利用者評価	3	12		
事業収支	3	6		
管理運営全般	3	12		
危機管理体制	3	6		
地域連携	3	6		

評価理由	<p>本館の利用者は減少しているものの、本館の利用率及び高野分室の利用者、利用率は前年と比べて増加しているため、「施設の有効活用」は、計画どおりの「3」とした。 すべての項目において、当初の計画どおり、問題なく運営されていた。</p>
------	---

取組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等 (改善されていない場合)

次年度の目標・取組み等 (施設所管課)	講座に参加する人の拡充を図るため、講座開設について、週末開講を検討する。
---------------------	--------------------------------------

## 指定管理者自己評価

C

## (1) 今年度の取組みに対する評価

## ① サービス向上に向けての取組み

来館者に対する声がけ、また、図書利用を呼びかけるとともにホールにイスを用意し休憩の場を設けた。  
講座の講師はできる範囲で地域講師を招き、地域住民に地元に対する興味関心を抱かせる講座作りを心掛けた。  
館報やチラシを工夫し住民の関心を引くように心がけた。  
講座には「～して楽しむ会」といったように親しみの沸くネーミングとした。

以上のことから、常時サービス向上の取組みを行っている。

## ② 業務の効率化に対する取組み

仕事分担を明確にしお互いに責任を持って業務を行った。  
データの共有化を図り、無駄を省くと同時に共通認識を保つようにした。

## ③ その他

## (2) 指定管理者業務実施上の課題

住自協とのつながりを密にし、事業の時期や内容が重複することがないように勤めていくこと。  
別に、住自協の事業で子育て支援等内容が重なるようなものは、共済事業として集約し内容充実を図りたい。

## (3) 次年度以降の取組み

講座に参加する人の拡充を図るため、講座開設について、週末開講を検討する。

## 【指定管理者自己評価基準】

A: 計画や目標を上回る、B: 計画や目標をやや上回る、C: 計画や目標どおり、D: 計画や目標をやや下回る、E: 計画や目標を下回る